

昭和11年  
唄／杉 狂児  
美 ち 奴

# うちの女房にゃ髭がある

星野 貞志 作詞  
古賀 政男 作曲

なにか いおうと おもって も

にょうぼうにゃ なんだか いえま せん そ

こ で ついーつ い う そをーい う

なん で す あな た いや べつにぼくは

その あの バピブ ペ バピブ ペ バピブ ペ

ボ う ち の にょうぼうにゃ ひげーが あ る

- 1 何か言おうと 思っても  
女房にゃ何だか 言えま せん  
そこでいつい 嘘を言う  
男「いや別に 僕は その あ の  
※バピブペバピブペ 髭がある  
うちの女房にゃ
- 2 朝の出がけの 挨拶も  
格子を開けての 只今も  
何だかビクビク 気がひける  
(※印くりかえし)
- 3 姿やさしく 美しく  
どこがこわいか わから ない  
ここかあそこか わから ない  
(※印くりかえし)
- 4 地震、雷、火事、親父  
そいつは昔の ことです  
今じゃ女房が 苦手だね  
(※印くりかえし)



ラ